

過去の出題傾向について確認しておこう！

名大入試研究[英語]

▶ 出題一覧表

過去 10 年の名古屋大学の入学試験(英語)で出題された分野を次の表にまとめた。

	I	II	III	IV
2016	長文読解(約 740 語) ・空所補充/内容説明/下線部 和訳/文整序	長文読解(約 520 語) ・下線部和訳/空所補充	会話文読解(約 700 語) ・英問英答/同意語/内容説明/ 空所補充/内容一致	英作文 ・和文英訳
2015	長文読解(約 670 語) ・下線部和訳/内容説明/空所 補充	長文読解(約 730 語) ・内容説明/下線部和訳/空所 補充	会話文読解(約 630 語) ・英問英答/要約文空所補充/ 内容一致	英作文 ・和文英訳
2014	長文読解(約 680 語) ・空所補充/語句整序/内容説 明/下線部和訳	長文読解(約 570 語) ・下線部和訳/内容説明/空所 補充	会話文読解(約 630 語) ・英問英答/空所補充/内容説 明	英作文 ・和文英訳
2013	長文読解(約 910 語) ・下線部和訳/内容説明/語句 整序/要約文完成	長文読解(約 540 語) ・同意語句/内容一致/語句整 序/空所補充/下線部和訳/ 内容説明	会話文読解(約 600 語) ・英問英答/語句整序/内容説 明/空所補充/内容一致	英作文 ・和文英訳
2012	長文読解(約 470 語) ・下線部和訳/語句整序/内容 説明	長文読解(約 750 語) ・下線部和訳/内容説明/英問 英答	会話文読解(約 570 語) ・下線部和訳/空所補充	英作文 ・和文英訳
2011	長文読解(約 650 語) ・下線部和訳/内容説明/語句 整序	長文読解(約 780 語) ・下線部和訳/内容説明/内容 一致	会話文読解(約 600 語) ・空所補充	英作文 ・和文英訳
2010	長文読解(約 770 語) ・内容説明/下線部和訳/空所 補充	長文読解(約 760 語) ・空所補充/内容説明/下線部 和訳	会話文読解(約 510 語) ・空所補充/内容一致/語句整 序/内容説明	英作文 ・和文英訳
2009	長文読解(約 770 語) ・下線部和訳/内容説明/空所 補充	長文読解(約 630 語) ・内容説明/下線部和訳/空所 補充	英作文 ・和文英訳	英作文 ・和文英訳
2008	長文読解(約 630 語) ・内容説明/下線部和訳/空所 補充/語句整序	会話文読解(約 600 語) ・同意語句/空所補充/語句整 序/内容説明/省略語句	英作文 ・和文英訳	—
2007	長文読解(約 550 語) ・下線部和訳/内容説明/同意 語句/空所補充	長文読解(約 520 語) ・語句整序/空所補充/下線部 和訳/内容説明	英作文 ・和文英訳	英作文 ・和文英訳

▶ 分析と対策

名大のこの 10 年間の出題構成は、会話文を含めた読解問題が 2～3 題、英作文問題が 1～2 題で、年度により大問数などに変化があったが、2010 年度以降は長文読解 2 題、会話文読解 1 題、英作文 1 題と同形式が続いている。**長文読解**…論説文が中心の長文読解で、出題形式は下線部和訳や内容説明問題、内容一致問題、語句や文の空所補充、また年度によっては語句整序も出題され、多岐にわたる総合問題となっている。2016 年度は、段落内の文整序問題が出題されたのが特徴的である。2009 年度まで見られた字数制限付きの内容説明問題は、2010-2011 年度ではなくなっていたが、2012 年度から復活し、2016 年度では 25 字以内でまとめるものと 80 字以内でまとめるものがそれぞれ 1 問ずつ出題されている。記述量は極端に多くはないが、解答の分量を調整する時間も必要となってくるので、試験時間が 105 分あるとはいえ、要領よくまとめる訓練をしておくほうがよいであろう。

会話文読解…会話文の問題ではあるが、会話体の口語表現を問うような類いの問題ではなく、長文読解と同じように考える必要がある。友人間の対話形式とインタビュー形式のどちらかが採用され、2014 年度はインタビュー形式であったが、2015 年度と 2016 年度は友人間の対話であった。また、設問は英問英答で、英語の記述量は多く、実質的には英作文と言ってよい問題も出題される。

英作文…一貫して和文英訳の問題となっているが、年度によって多少出題形式に変化がある。2010 年度以降は典型的な和文英訳であったが、2009 年度は英語の会話文の中の一部が和文となっており、それを英訳させる問題が大問Ⅲとして従来の形式に加えて出題されている。形式はどうかで、語彙力および基本的表現力を確実なものにしておくことが最も大切である。